

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	日生総合支所維持管理事業		コード	担当課係	日生総合支所総務課庶務係
			06-01-12-02	担当者	高見元子
事業実施期間	17年度		電話	07869-72-1247	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健全で自立したまちづくり			
	中項目	簡素で効率的な行財政運営			
	小項目	その他事務管理			
	施策	財産管理			

事業について	
目的	日生総合支所の適正な維持管理を行う。
対象 (誰のために)	職員及び来庁者。
内容	日生総合支所の清掃業務等の委託及び日常の維持補修並びに改修工事の実施。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
維持管理事業費A	27,570 千円		
改修工事件数	0 件		
工事・備品金額B	6,765 千円		
経常経費A-B	20,805 千円		
庁舎床面積	1,675 m <sup>2</sup>		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	19,735	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	7,835	受益者負担	6	人件費		受益者負担	
		市債		市債		市債		
合計	27,570	一般財源等	27,564	合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.95	人
結果指標名	経常経費	
結果指標量	20,805	
単位	千円	
対前年比	-	
事業費	27,570,000	円
単位当たりコスト①	12,421	円

結果指標名	経常経費	
結果指標量	20,805	
単位	千円	
対前年比	-	
事業費		円
単位当たりコスト②		円

事業の成果			
成果指標名	維持管理コスト	式又は説明	経常経費/延床面積 (円/m <sup>2</sup> )
成果指標量	17年度 12,421		
対前年比	-	0.00%	
到達目標値	できる限り削減すること	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

課題認識

支所の建物、諸設備の老朽化が著しく、維持管理経費は増加傾向にあるといえるが、必ず必要な事務である。

通常の維持管理については、経費のみが必要となる。従って、維持管理業務の委託内容、方法等を検討し、コストの低減に努める。

維持管理費の低減に努める。

総合評価	
コメント	組織として必要な業務であり、おおむね良好に実施できていると考えられるが、維持管理経費の節減等今後検討し、継続する。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	20,000
目標値	結果指標量②
成果指標量	11,940

改善事項	
評価の視点	改善内容
	改善時期
	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。